

# 中小企業景況情報

2020年 7月～ 9月期実績  
2020年10月～12月期予想

富山県商工会連合会

# 中小企業景況状況

## 2020年7月～9月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

### [ 調 査 基 準 ]

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 2020年9月1日
3. 調査対象期間 2020年7～9月期実績および2020年10～12月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	60	60	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

### 産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前期比10.5ポイント好転し△60.3となった。来期は1.8ポイント好転の△58.5を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前期比17.1ポイント好転し△60.0となった。来期は5.4ポイント悪化の△65.4を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前期比15.7ポイント好転し△52.8となった。来期は2.0ポイント悪化の△54.8を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前期比20.5ポイント好転し△25.7となった。来期は10.0ポイント悪化の△35.7を予想している。

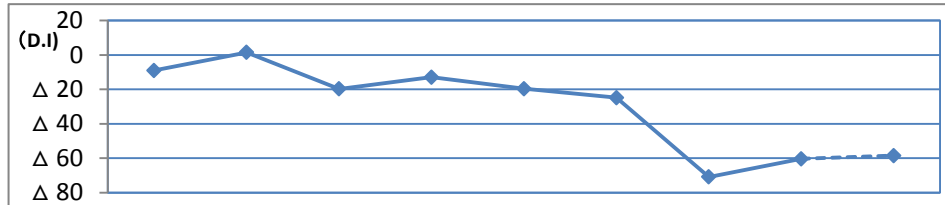
## 1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

[前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は横這いとなった]

今期は、製造業△60.1（前期比+10.9ポイント）、小売業△58.9（同+10.4ポイント）、サービス業△68.4（同+14.1ポイント）は好転し、建設業△40.0（同±0.0ポイント）は横這いとなった。

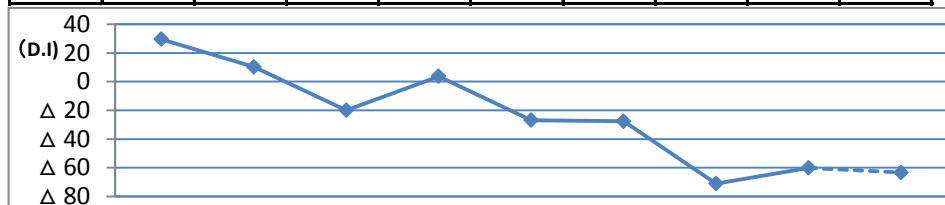
来期は、建設業△31.6（前期比+8.4ポイント）、小売業△53.8（同+5.1ポイント）は好転を、サービス業△68.4（同±0.0ポイント）は横這い、製造業△63.3（同-3.2ポイント）は悪化を予想している。

全産業



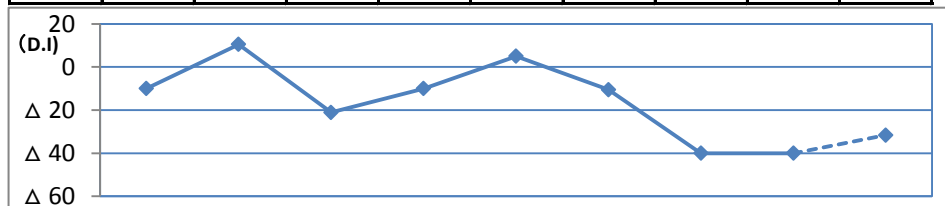
期	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D. I	△ 9.1	1.4	△ 19.7	△ 13.0	△ 19.6	△ 24.8	△ 70.8	△ 60.3	△ 58.5

製造業



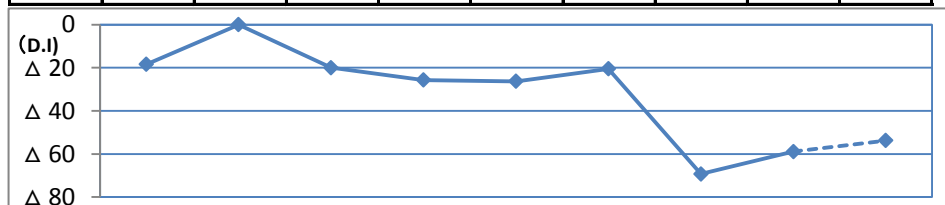
期	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D. I	29.6	10.3	△ 20.0	3.7	△ 26.9	△ 27.6	△ 71.0	△ 60.1	△ 63.3

建設業



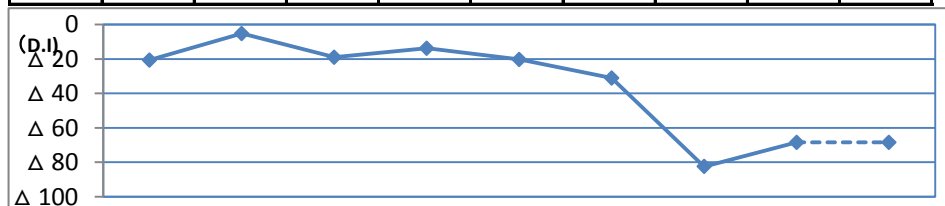
期	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D. I	△ 10.0	10.5	△ 21.1	△ 10.0	5.0	△ 10.5	△ 40.0	△ 40.0	△ 31.6

小売業



期	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D. I	△ 18.4	0.0	△ 20.0	△ 25.7	△ 26.3	△ 20.5	△ 69.3	△ 58.9	△ 68.4

サービス業



期	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D. I	△ 20.7	△ 5.3	△ 19.0	△ 13.8	△ 20.3	△ 31.1	△ 82.5	△ 68.4	△ 68.4

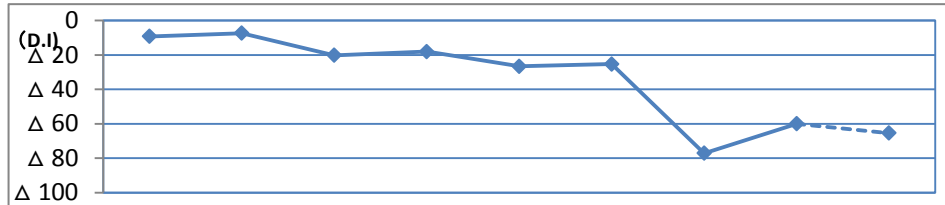
## 2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、全ての業種で好転した〕

今期は、製造業△67.7（前期比+22.6ポイント）、建設業△10.0（同+47.9ポイント）、小売業△62.5（同+10.0ポイント）、サービス業△71.2（同+8.4ポイント）と全ての業種で好転した。

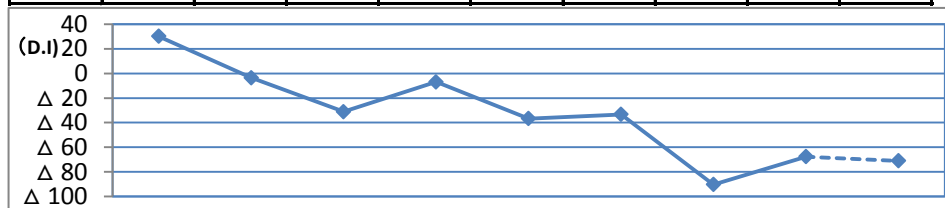
来期は、小売業△55.2（前期比+7.3ポイント）は好転を、製造業△71.0（同-3.3ポイント）、建設業△55.0（同-45.0ポイント）、サービス業△72.9（同-1.7ポイント）は悪化を予想している。

全産業



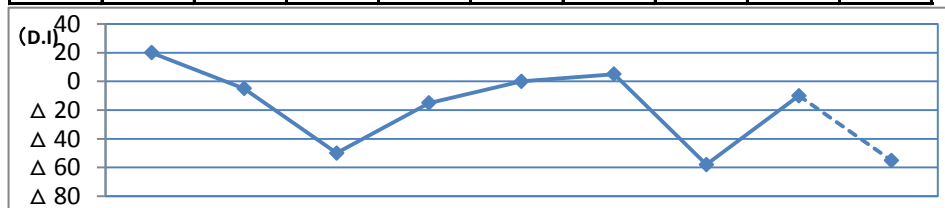
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 9.3	△ 7.4	△ 20.2	△ 18.1	△ 26.6	△ 25.3	△ 77.1	△ 60.0	△ 65.4

製造業



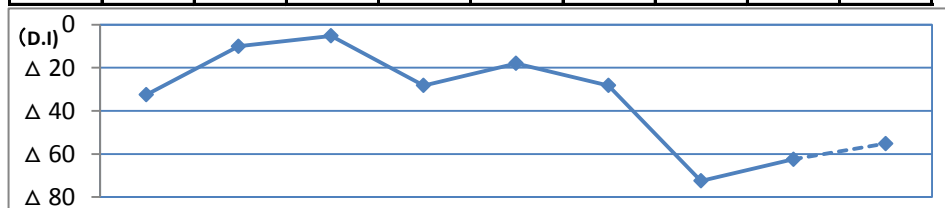
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	30.1	△ 3.5	△ 31.1	△ 6.9	△ 36.7	△ 33.3	△ 90.3	△ 67.7	△ 71.0

建設業



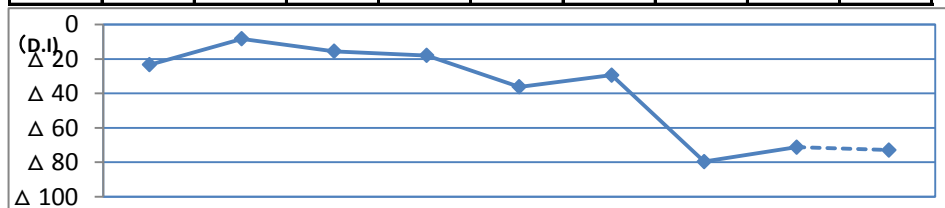
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	20.0	△ 5.0	△ 49.9	△ 15.0	0.0	5.0	△ 57.9	△ 10.0	△ 55.0

小売業



	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 32.5	△ 10.0	△ 5.2	△ 28.2	△ 18.0	△ 28.2	△ 72.5	△ 62.5	△ 55.2

サービス業



	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 23.4	△ 8.3	△ 15.6	△ 18.0	△ 36.2	△ 29.4	△ 79.6	△ 71.2	△ 72.9

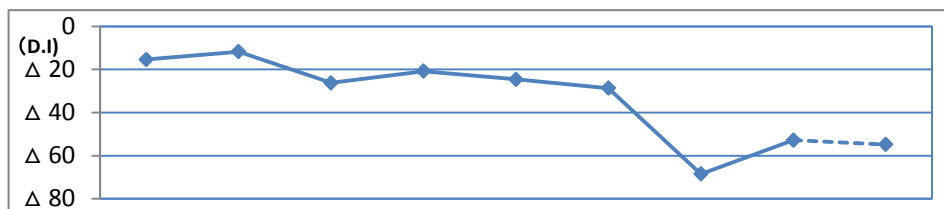
### 3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は横這いとなった〕

今期は、製造業△48.3（前期比+22.7ポイント）、小売業△49.9（同+21.9ポイント）、サービス業△61.0（同+13.6ポイント）は好転し、建設業△40.0（同±0.0ポイント）は横這いとなった。

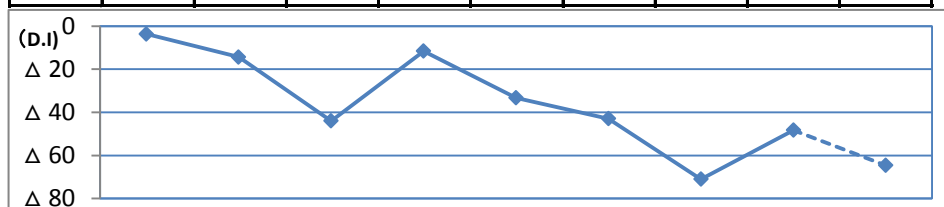
来期は、建設業△30.0（前期比+10.0ポイント）、小売業△39.5（同+10.4ポイント）は好転を、製造業△64.6（同-16.3ポイント）、サービス業△67.8（同-6.8ポイント）は悪化を予想している。

全産業



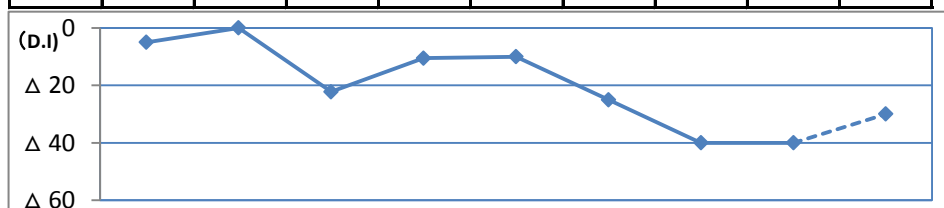
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 15.4	△ 11.7	△ 26.2	△ 20.8	△ 24.6	△ 28.7	△ 68.5	△ 52.8	△ 54.8

製造業



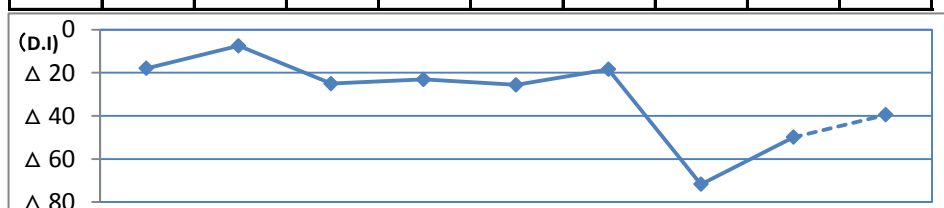
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 3.6	△ 14.3	△ 44.0	△ 11.6	△ 33.3	△ 42.9	△ 71.0	△ 48.3	△ 64.6

建設業



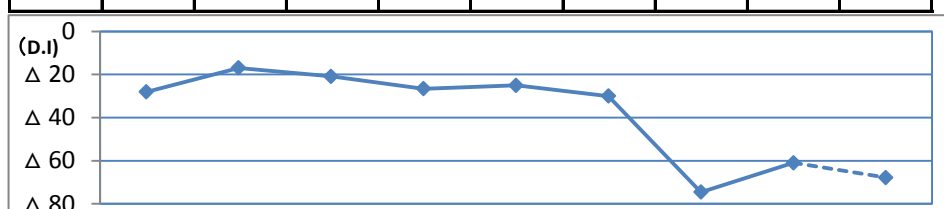
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 5.0	0.0	△ 22.2	△ 10.5	△ 10.0	△ 25.0	△ 40.0	△ 40.0	△ 30.0

小売業



	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 18.0	△ 7.5	△ 25.0	△ 23.1	△ 25.6	△ 18.4	△ 71.8	△ 49.9	△ 39.5

サービス業



	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 28.1	△ 16.9	△ 20.9	△ 26.6	△ 25.0	△ 30.0	△ 74.6	△ 61.0	△ 67.8

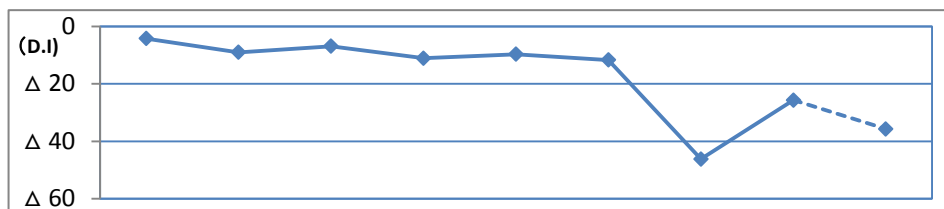
#### 4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は悪化した〕

今期は、製造業△32.3（前期比+16.1ポイント）、小売業△10.2（同+41.1ポイント）、サービス業△34.5（同+18.1ポイント）は好転し、建設業△21.1（同-10.0ポイント）は悪化した。

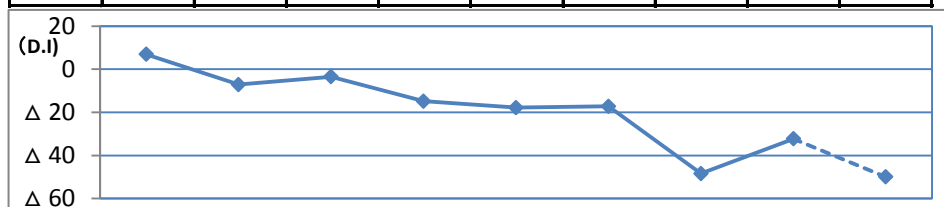
来期は、製造業△50.0（前期比-17.7ポイント）、建設業△31.6（同-10.5ポイント）、小売業△12.8（同-2.6ポイント）、サービス業△45.5（同-11.0ポイント）と全ての業種で悪化を予想している。

全産業



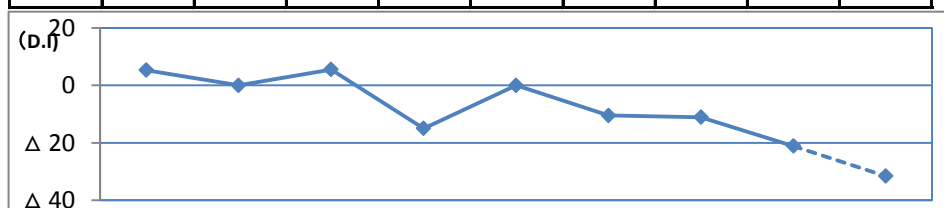
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 4.2	△ 9.0	△ 6.9	△ 11.1	△ 9.7	△ 11.7	△ 46.2	△ 25.7	△ 35.7

製造業



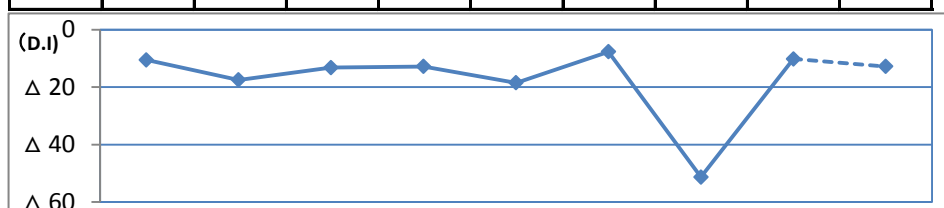
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	6.9	△ 7.1	△ 3.5	△ 14.8	△ 17.8	△ 17.2	△ 48.4	△ 32.3	△ 50.0

建設業



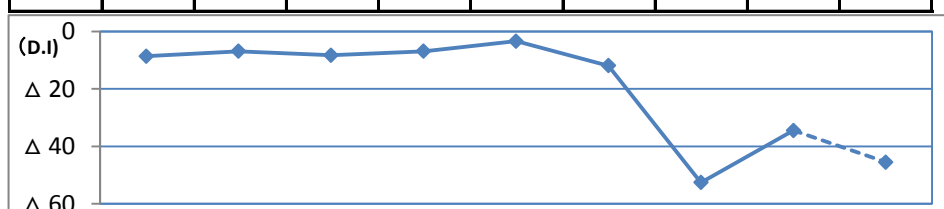
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	5.3	0.0	5.5	△ 15.0	0.0	△ 10.5	△ 11.1	△ 21.1	△ 31.6

小売業



	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 10.5	△ 17.5	△ 13.2	△ 12.8	△ 18.5	△ 7.7	△ 51.3	△ 10.2	△ 12.8

サービス業



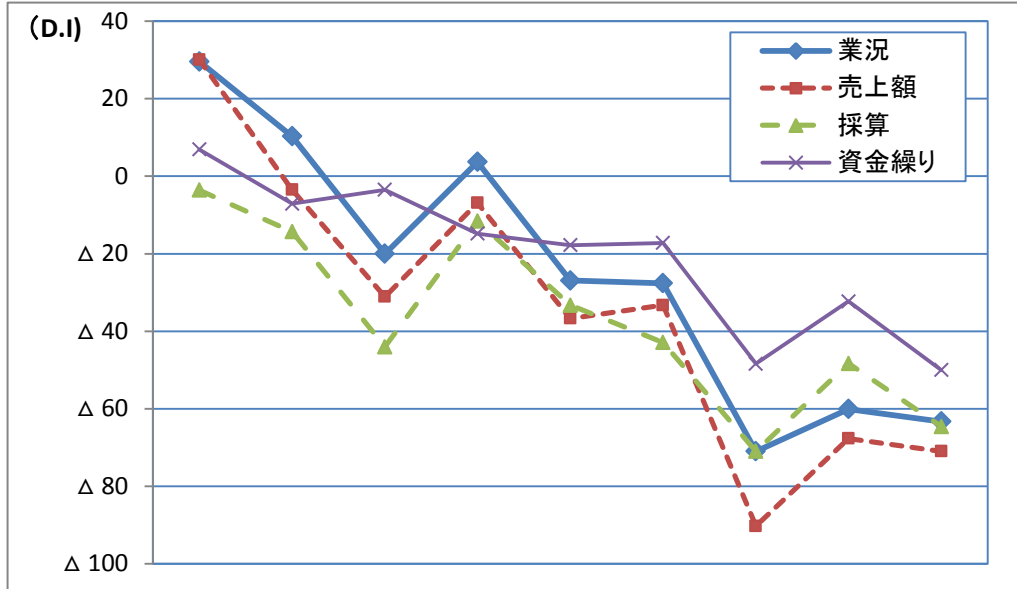
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
D, I	△ 8.6	△ 6.9	△ 8.3	△ 6.9	△ 3.4	△ 11.9	△ 52.6	△ 34.5	△ 45.5

# 製 造 業

## 1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△60.1（前期比+10.9ポイント）、売上額D. Iは△67.7（同+22.6ポイント）、採算D. Iは△48.3（同+22.7ポイント）、資金繰りD. Iは△32.3（同+16.1ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

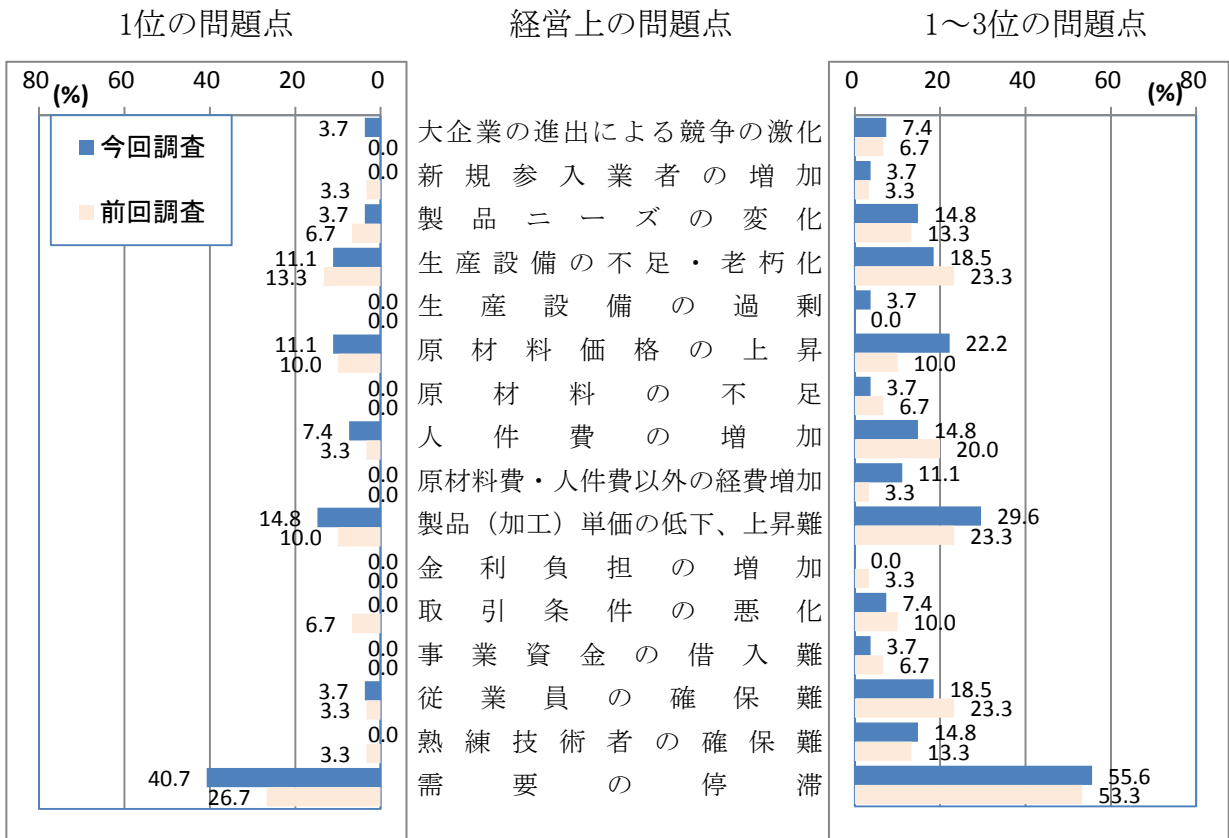
全国との比較では、今期富山県は業況判断・採算・資金繰りD. Iの項目で上回り、売上額D. Iの項目で下回った。



		H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 月(予想)
業況	好転	33.3	24.1	8.0	18.5	7.7	3.4	0.0	3.3	0.0
	不変	63.0	62.1	64.0	66.7	57.7	65.6	29.0	33.3	36.7
	悪化	3.7	13.8	28.0	14.8	34.6	31.0	71.0	63.4	63.3
	D. I	29.6	10.3	△ 20.0	3.7	△ 26.9	△ 27.6	△ 71.0	△ 60.1	△ 63.3
	D. I(全国)	△ 11.3	△ 16.2	△ 16.8	△ 19.1	△ 26.0	△ 35.8	△ 70.0	△ 61.5	△ 57.1
売上額	好転	43.4	31.0	10.3	17.2	13.3	10.0	0.0	9.7	3.2
	不変	43.3	34.5	48.3	58.7	36.7	46.7	9.7	12.9	22.6
	悪化	13.3	34.5	41.4	24.1	50.0	43.3	90.3	77.4	74.2
	D. I	30.1	△ 3.5	△ 31.1	△ 6.9	△ 36.7	△ 33.3	△ 90.3	△ 67.7	△ 71.0
	D. I(全国)	△ 10.9	△ 18.4	△ 15.3	△ 19.8	△ 26.4	△ 38.3	△ 71.1	△ 64.9	△ 63.5
採算	好転	14.3	10.7	0.0	3.8	7.4	0.0	0.0	6.5	3.2
	不変	67.8	64.3	56.0	80.8	51.9	57.1	29.0	38.7	29.0
	悪化	17.9	25.0	44.0	15.4	40.7	42.9	71.0	54.8	67.8
	D. I	△ 3.6	△ 14.3	△ 44.0	△ 11.6	△ 33.3	△ 42.9	△ 71.0	△ 48.3	△ 64.6
	D. I(全国)	△ 14.6	△ 21.1	△ 20.4	△ 21.2	△ 27.4	△ 35.8	△ 63.6	△ 58.5	△ 55.7
資金繰り	好転	13.8	3.6	3.6	3.7	3.6	0.0	0.0	3.2	0.0
	不変	79.3	85.7	89.3	77.8	75.0	82.8	51.6	61.3	50.0
	悪化	6.9	10.7	7.1	18.5	21.4	17.2	48.4	35.5	50.0
	D. I	6.9	△ 7.1	△ 3.5	△ 14.8	△ 17.8	△ 17.2	△ 48.4	△ 32.3	△ 50.0
	D. I(全国)	△ 10.8	△ 14.6	△ 10.5	△ 13.8	△ 15.3	△ 22.6	△ 51.3	△ 38.5	△ 42.4

## 2. 経営上の問題点

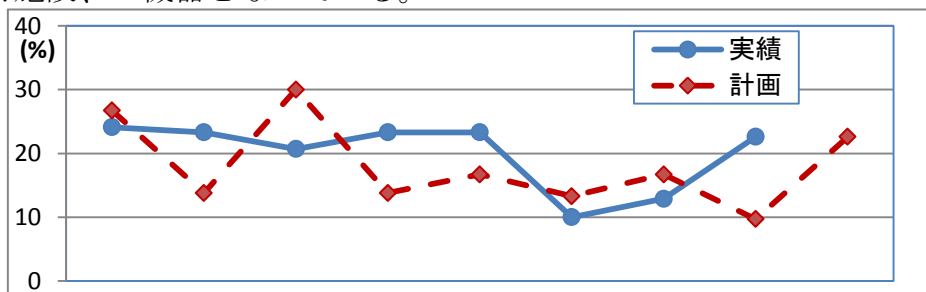
1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」（40.7%）、②「製品（加工）単価の低下、上昇難」（14.8%）、③「生産設備の不足・老朽化」・「原材料価格の上昇」（11.1%）であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「需要の停滞」（55.6%）、②「製品（加工）単価の低下、上昇難」（29.6%）、③「原材料価格の上昇」（22.2%）の順となった。「需要の停滞」が上位に定着している。



## 3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比9.7ポイント増加し22.6%となった。投資内容は車両・運搬具、生産設備、OA機器、付帯施設、福利厚生施設他となっている。

来期計画は0.0ポイント横這いの22.6%となっている。投資内容は生産設備、付帯施設、OA機器となっている。



	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
実績	24.1	23.3	20.7	23.3	23.3	10.0	12.9	22.6	
計画	26.7	13.8	30.0	13.8	16.7	13.3	16.7	9.7	22.6

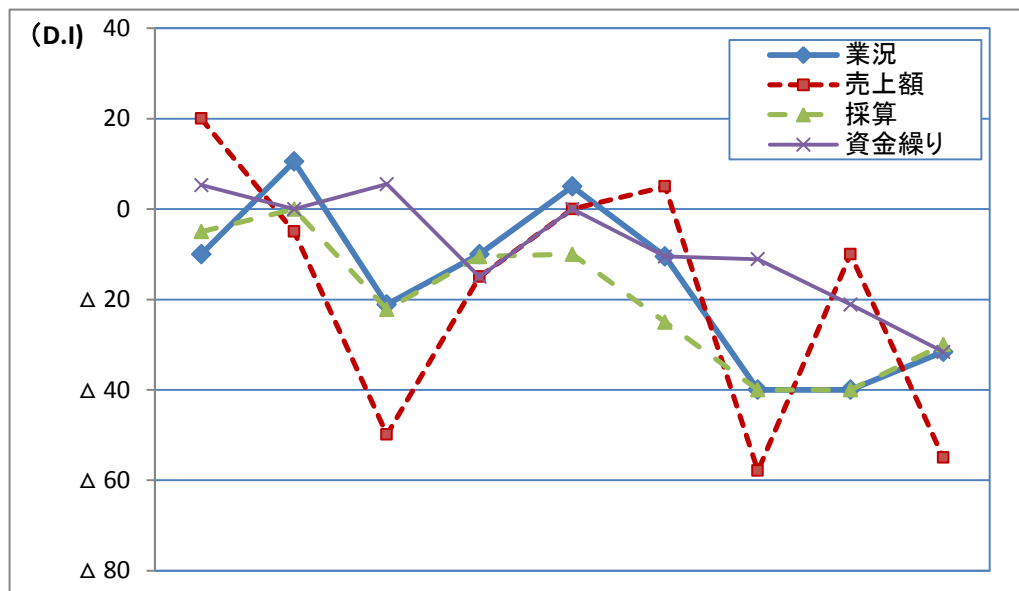


# 建設業

## 1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△40.0（前期比±0.0ポイント）、売上額D. Iは△10.0（同+47.9ポイント）、採算D. Iは△40.0（同±0.0ポイント）、資金繰りD. Iは△21.1（同-10.0ポイント）であった。来期は業況判断・採算D. Iで好転を、売上額・資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

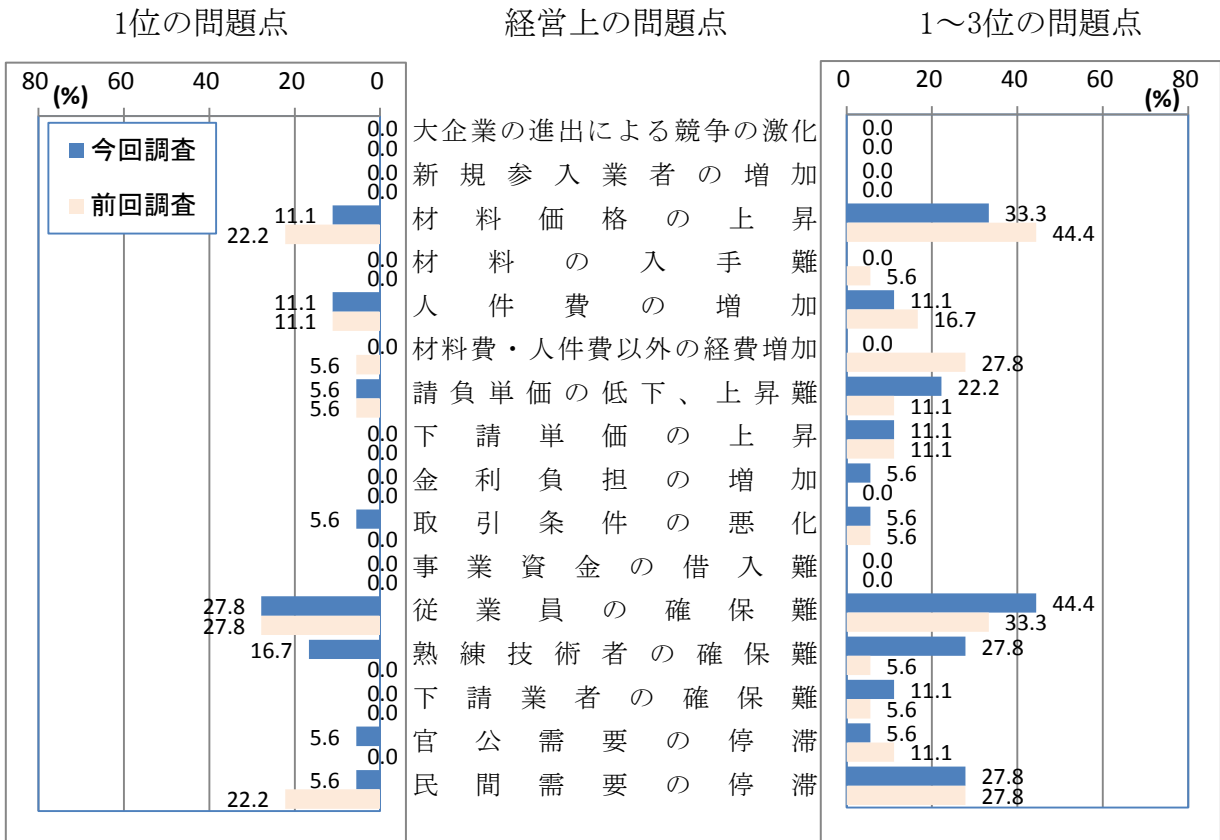
全国との比較では、今期富山県は売上額D. Iの項目で上回り、業況判断・採算・資金繰りD. Iの項目で下回った。



		H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
業況	好転	10.0	10.5	0.0	10.0	10.0	5.3	5.0	5.0	0.0
	不変	70.0	89.5	78.9	70.0	85.0	78.9	50.0	50.0	68.4
	悪化	20.0	0.0	21.1	20.0	5.0	15.8	45.0	45.0	31.6
	D. I	△ 10.0	10.5	△ 21.1	△ 10.0	5.0	△ 10.5	△ 40.0	△ 40.0	△ 31.6
	D. I(全国)	△ 3.3	△ 4.1	△ 1.1	△ 1.8	△ 3.5	△ 11.0	△ 34.5	△ 29.0	△ 32.7
売上額	好転	35.0	25.0	5.6	20.0	21.1	25.0	10.5	30.0	0.0
	不変	50.0	45.0	38.9	45.0	57.8	55.0	21.1	30.0	45.0
	悪化	15.0	30.0	55.5	35.0	21.1	20.0	68.4	40.0	55.0
	D. I	20.0	△ 5.0	△ 49.9	△ 15.0	0.0	5.0	△ 57.9	△ 10.0	△ 55.0
	D. I(全国)	△ 4.0	△ 3.1	△ 2.2	△ 2.3	△ 6.4	△ 10.9	△ 35.8	△ 33.6	△ 38.1
採算	好転	15.0	15.8	0.0	5.3	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不変	65.0	68.4	77.8	78.9	80.0	75.0	60.0	60.0	70.0
	悪化	20.0	15.8	22.2	15.8	15.0	25.0	40.0	40.0	30.0
	D. I	△ 5.0	0.0	△ 22.2	△ 10.5	△ 10.0	△ 25.0	△ 40.0	△ 40.0	△ 30.0
	D. I(全国)	△ 9.9	△ 10.0	△ 8.2	△ 9.1	△ 12.2	△ 14.1	△ 33.1	△ 29.0	△ 32.8
資金繰り	好転	15.8	5.6	11.1	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不変	73.7	88.8	83.3	85.0	90.0	89.5	88.9	78.9	68.4
	悪化	10.5	5.6	5.6	15.0	5.0	10.5	11.1	21.1	31.6
	D. I	5.3	0.0	5.5	△ 15.0	0.0	△ 10.5	△ 11.1	△ 21.1	△ 31.6
	D. I(全国)	△ 3.1	△ 2.9	0.4	0.4	△ 2.8	△ 6.4	△ 22.5	△ 15.7	△ 22.8

## 2. 経営上の問題点

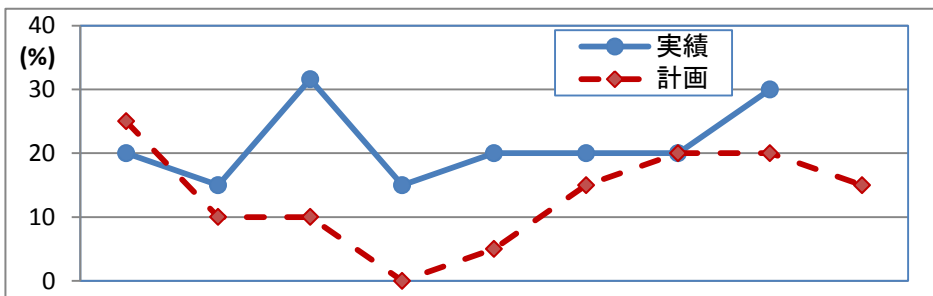
1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(27.8%)、②「熟練技術者の確保難」(16.7%)、③「材料価格の上昇」・「人件費の増加」(11.1%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「従業員の確保難」(44.4%)、②「材料価格の上昇」(33.3%)、③「熟練技術者の確保難」・「民間需要の停滞」(27.8%)の順となった。「従業員の確保難」、「材料価格の上昇」が上位に定着している。



## 3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比10.0ポイント増加し30.0%となった。投資内容は車両・運搬具、建設機械、OA機器となっている。

来期計画は15.0ポイント減少し15.0%となっている。投資内容は建設機械、車両・運搬具となっている。



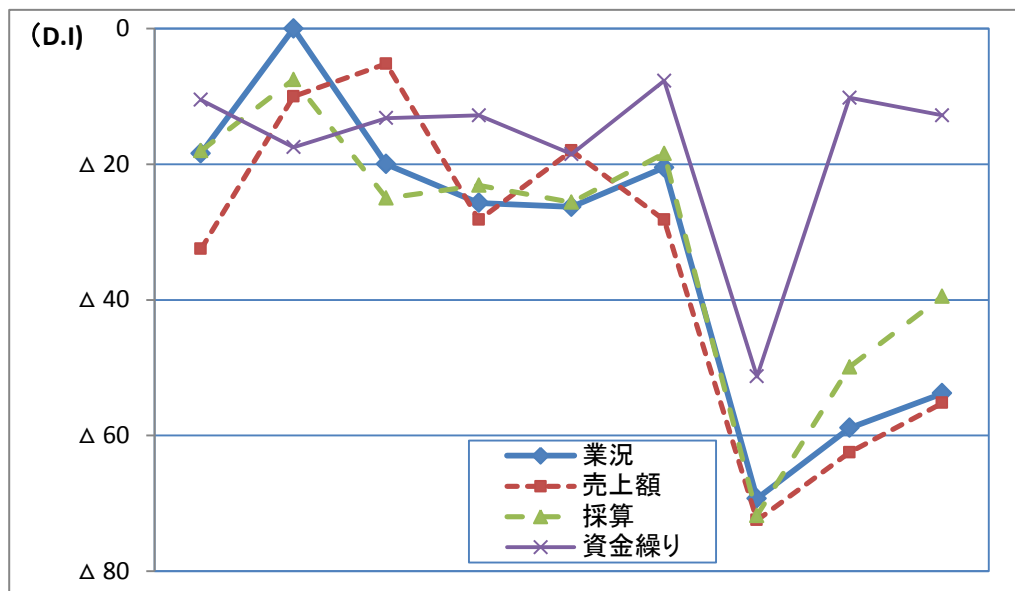
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
実績	20.0	15.0	31.6	15.0	20.0	20.0	20.0	30.0	
計画	25.0	10.0	10.0	0.0	5.0	15.0	20.0	20.0	15.0

# 小 売 業

## 1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△58.9（前期比+10.4ポイント）、売上額D. Iは△62.5（同+10.0ポイント）、採算D. Iは△49.9（同+21.9ポイント）、資金繰りD. Iは△10.2（同+41.1ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算D. Iの項目で好転を、資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

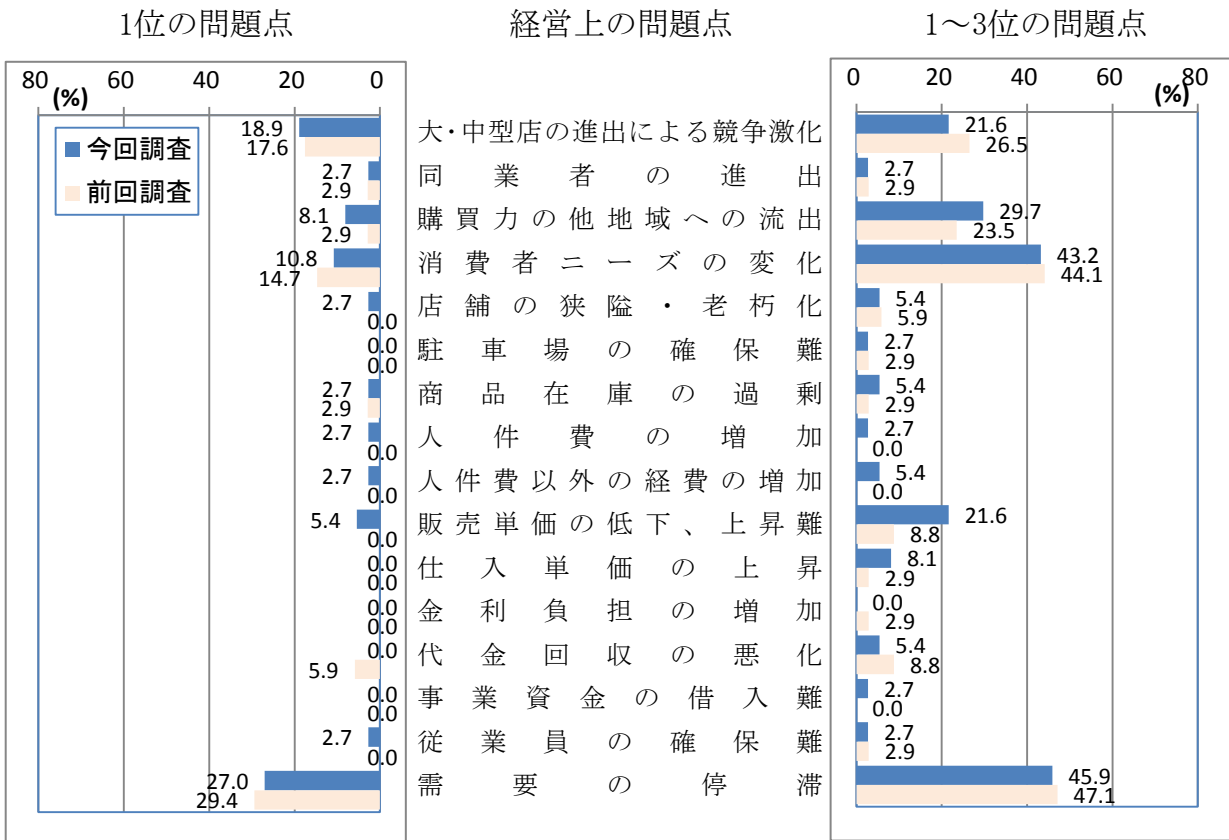
全国との比較では、今期富山県は採算・資金繰りD. Iの項目で上回り、業況判断・売上額D. Iの項目で下回った。



		H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
業況	好転	5.3	17.9	8.6	5.1	2.6	10.3	5.1	2.6	0.0
	不変	71.0	64.2	62.8	64.1	68.5	58.9	20.5	35.9	46.2
	悪化	23.7	17.9	28.6	30.8	28.9	30.8	74.4	61.5	53.8
	D. I	△ 18.4	0.0	△ 20.0	△ 25.7	△ 26.3	△ 20.5	△ 69.3	△ 58.9	△ 53.8
	D. I(全国)	△ 32.9	△ 34.4	△ 29.2	△ 31.5	△ 35.5	△ 40.6	△ 66.8	△ 56.1	△ 52.5
売上額	好転	12.5	25.0	23.7	15.4	25.6	12.8	7.5	7.5	5.3
	不変	42.5	40.0	47.4	41.0	30.8	46.2	12.5	22.5	34.2
	悪化	45.0	35.0	28.9	43.6	43.6	41.0	80.0	70.0	60.5
	D. I	△ 32.5	△ 10.0	△ 5.2	△ 28.2	△ 18.0	△ 28.2	△ 72.5	△ 62.5	△ 55.2
	D. I(全国)	△ 32.2	△ 37.9	△ 29.8	△ 35.4	△ 42.1	△ 42.5	△ 71.2	△ 61.2	△ 60.3
採算	好転	5.1	15.0	11.1	7.7	10.3	7.9	0.0	5.3	2.6
	不変	71.8	62.5	52.8	61.5	53.8	65.8	28.2	39.5	55.3
	悪化	23.1	22.5	36.1	30.8	35.9	26.3	71.8	55.2	42.1
	D. I	△ 18.0	△ 7.5	△ 25.0	△ 23.1	△ 25.6	△ 18.4	△ 71.8	△ 49.9	△ 39.5
	D. I(全国)	△ 32.5	△ 33.0	△ 31.6	△ 32.0	△ 35.2	△ 38.7	△ 62.7	△ 51.6	△ 49.6
資金繰り	好転	7.9	2.5	2.6	2.6	2.6	5.1	0.0	10.3	7.7
	不変	73.7	77.5	81.6	82.0	76.3	82.1	48.7	69.2	71.8
	悪化	18.4	20.0	15.8	15.4	21.1	12.8	51.3	20.5	20.5
	D. I	△ 10.5	△ 17.5	△ 13.2	△ 12.8	△ 18.5	△ 7.7	△ 51.3	△ 10.2	△ 12.8
	D. I(全国)	△ 22.6	△ 23.6	△ 20.5	△ 22.7	△ 22.4	△ 26.6	△ 48.9	△ 34.7	△ 38.3

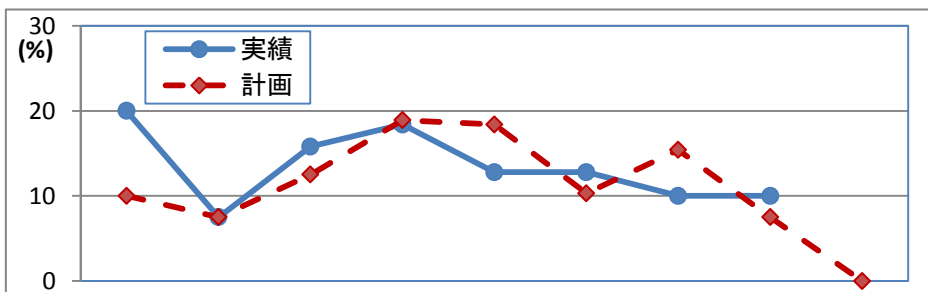
## 2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」(27.0%)、②「大・中型店の進出による競争激化」(18.9%)、③「消費者ニーズの変化」(10.8%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「需要の停滞」(45.9%)、②「消費者ニーズの変化」(43.2%)、③「購買力の他地域への流出」(29.7%)の順となった。「需要の停滞」、「消費者ニーズの変化」が上位に定着している。



## 3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比0.0ポイント横這いの10.0%となった。投資内容は店舗、販売設備、付帯施設、OA機器他となっている。来期計画は10.0ポイントの減少で0.0%となっている。



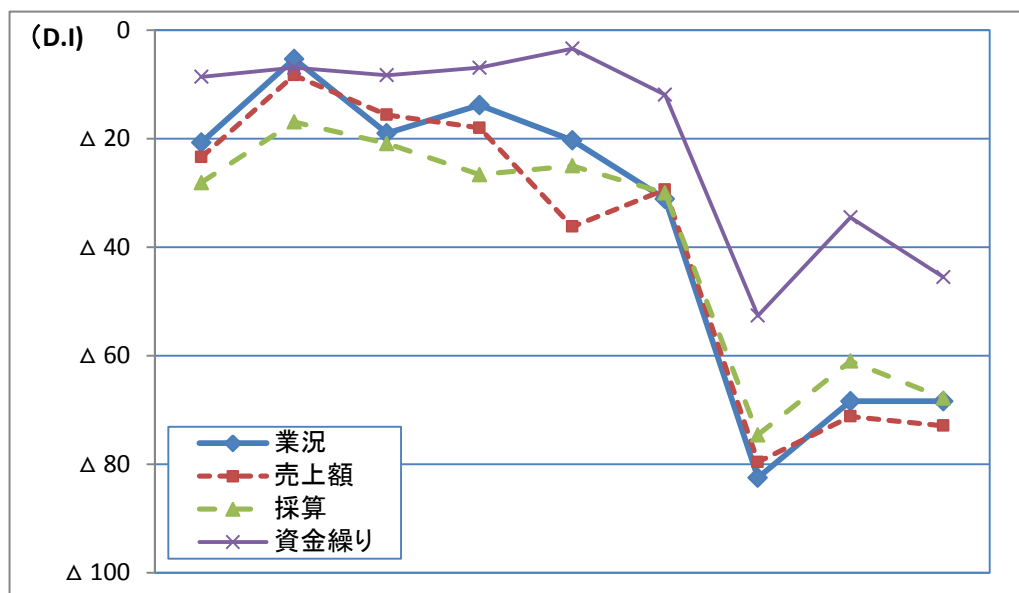
	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
実績	20.0	7.5	15.8	18.4	12.8	12.8	10.0	10.0	
計画	10.0	7.5	12.5	18.9	18.4	10.3	15.4	7.5	0.0

# サービス業

## 1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△68.4（前期比+14.1ポイント）、売上額D. Iは△71.2（同+8.4ポイント）、採算D. Iは△61.0（同+13.6ポイント）、資金繰りD. Iは△34.5（同+18.1ポイント）であった。来期は業況判断D. Iの項目で横這いを、売上額・採算・資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

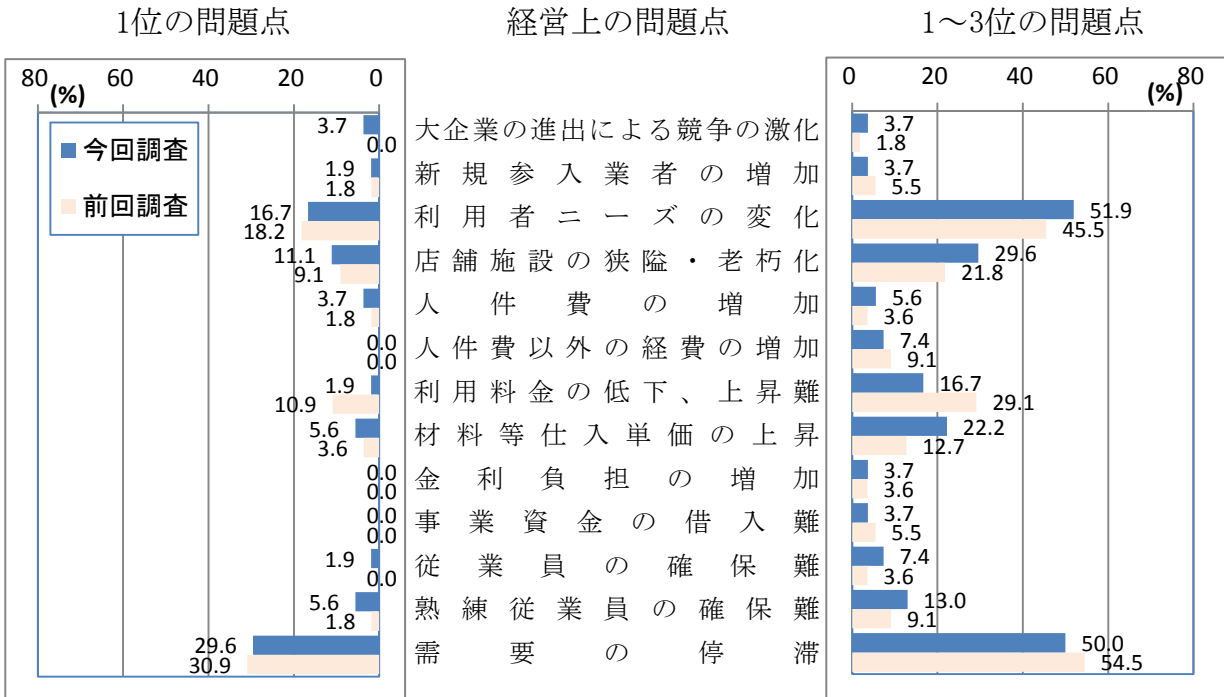
全国との比較では、今期富山県は資金繰りD. Iの項目で上回り、業況判断・売上額・採算D. Iの項目で下回った。



		H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
業況	好転	8.6	17.5	12.7	12.1	10.2	8.6	3.5	3.5	1.9
	不変	62.1	59.7	55.6	62.0	59.3	51.7	10.5	24.6	27.8
	悪化	29.3	22.8	31.7	25.9	30.5	39.7	86.0	71.9	70.3
	D. I	△ 20.7	△ 5.3	△ 19.0	△ 13.8	△ 20.3	△ 31.1	△ 82.5	△ 68.4	△ 68.4
	D. I(全国)	△ 22.1	△ 22.1	△ 15.5	△ 18.6	△ 22.6	△ 31.0	△ 73.7	△ 60.7	△ 54.0
売上額	好転	18.3	25.0	20.3	21.3	8.6	14.8	5.1	5.1	5.1
	不変	40.0	41.7	43.8	39.4	46.6	41.0	10.2	18.6	16.9
	悪化	41.7	33.3	35.9	39.3	44.8	44.2	84.7	76.3	78.0
	D. I	△ 23.4	△ 8.3	△ 15.6	△ 18.0	△ 36.2	△ 29.4	△ 79.6	△ 71.2	△ 72.9
	D. I(全国)	△ 21.1	△ 21.3	△ 12.8	△ 19.6	△ 25.2	△ 31.8	△ 79.9	△ 67.8	△ 60.9
採算	好転	7.0	8.5	8.1	6.7	3.3	8.3	3.4	5.1	1.7
	不変	57.9	66.1	62.9	60.0	68.4	53.4	18.6	28.8	28.8
	悪化	35.1	25.4	29.0	33.3	28.3	38.3	78.0	66.1	69.5
	D. I	△ 28.1	△ 16.9	△ 20.9	△ 26.6	△ 25.0	△ 30.0	△ 74.6	△ 61.0	△ 67.8
	D. I(全国)	△ 23.9	△ 26.6	△ 19.8	△ 21.4	△ 25.7	△ 32.5	△ 72.0	△ 59.0	△ 54.3
資金繰り	好転	6.9	5.2	6.7	6.9	3.4	3.4	3.5	5.5	1.8
	不変	77.6	82.7	78.3	79.3	89.8	81.3	40.4	54.5	50.9
	悪化	15.5	12.1	15.0	13.8	6.8	15.3	56.1	40.0	47.3
	D. I	△ 8.6	△ 6.9	△ 8.3	△ 6.9	△ 3.4	△ 11.9	△ 52.6	△ 34.5	△ 45.5
	D. I(全国)	△ 15.0	△ 17.7	△ 12.0	△ 14.3	△ 15.9	△ 22.0	△ 58.5	△ 40.4	△ 40.8

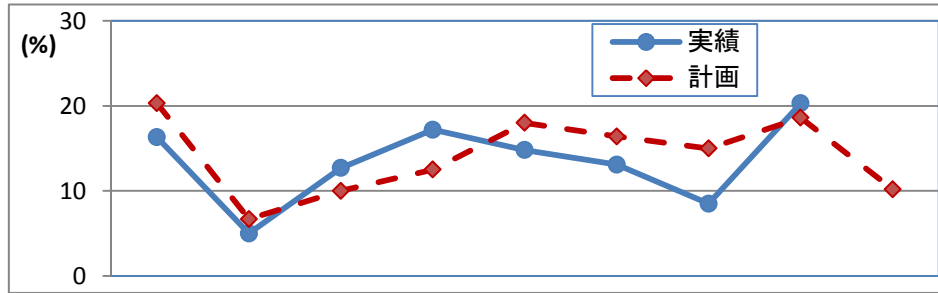
## 2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」(29.6%)、②「利用者ニーズの変化」(16.7%)、③「店舗施設の狭隘・老朽化」(11.1%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」(51.9%)、②「需要の停滞」(50.0%)、③「店舗施設の狭隘・老朽化」(29.6%)の順となった。「利用者ニーズの変化」、「需要の停滞」が上位に定着している。



## 3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比11.8ポイント増加し20.3%となった。投資内容はサービス、建物、付帯施設、車両・運搬具、OA機器他となっている。来期計画は10.1ポイント減少し10.2%となっている。投資内容はサービス、付帯施設、建物、福利厚生施設他となっている。



	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月 (予想)
実績	16.3	5.0	12.7	17.2	14.8	13.1	8.5	20.3	
計画	20.3	6.7	10.0	12.5	18.0	16.4	15.0	18.6	10.2